

【ずがこうさく】※ずこうは つきに１どの かだいです。



＜内容＞

◆「ともだち見つけた！」（教科書 54～55 ページ）

- (1) 教科書 54～55 ページをみてみよう。
- (2) 家の中や家の周りで、顔に見える物や場所をさがしてみよう。いろいろな方向から見ると、だんだん見えてくるよ。
どんなかおをしているかな？（わらったかお・おこったかお）
- (3) かくれている「ともだち」をもっとさがして、見つけた「ともだち」をおうちの人に教えよう。

*デジタルカメラやタブレットでさつえいしてもいいね。

*学校にも「ともだち」がかくれているかもしれないね。登校したら、さがしてみよう。

(例)



「ともだちの顔」が 見えるかな？
どんな顔をしているかな？

＜保護者による関わり方のポイント＞ ※可能な範囲でお願いします。

- ・可能であれば、お子さんの見つけた「ともだち」を写真などに残していただけると、見つける楽しさにつながっていきます。
- ・どのような場所・物が顔に見えるのか、どうして顔に見えたのかを一緒に見ながら会話することで、お子さんの発想を広げることができます。
- ・上記の例や教科書の例を参考に、植物や道具、模様などから見つけてみてください。